

第10回 中央区自治協議会 会議概要（速報含む）

開催日時	平成29年1月27日（金曜）午後3時00分から午後3時50分まで
会場	市役所本館 6階 講堂
出席者	<p>委員 藤田委員, 清水委員, 田村(幸)委員, 浅野委員, 高橋委員, 加藤委員, 渡部委員, 中村委員, 本間(之)委員, 青木委員, 廣瀬委員, 川崎委員, 伊藤委員, 竹田委員, 大堀委員, 関谷委員, 三條委員, 菊地委員, 佐藤委員, 水品委員, 津吉委員, 津田委員, 本間(伸)委員, 南雲委員, 杉原委員, 李委員, 小島委員, 井上委員, 岩田委員, 田村(勝)委員, 肥田野委員, 大坂委員 出席 32名 欠席 6名(外内委員, 志賀委員, 豊嶋委員, 本間(健)委員, 長谷川委員, 渡辺委員)</p> <p>事務局 【中央区役所】区長, 副区長, 区民生活課長, 健康福祉課長, 保護課長, 建設課長, 東出張所長, 南出張所長, 地域課長, 地域課長補佐</p>
議事	<p>1 開会 ○会議の成立について 委員 38名中 32名出席のため, 規定により会議は成立</p> <p>2 議事（議長＝渡部副会長） （1）中央区自治協議会 部会編制について（意見聴取）（資料 議1）</p> <p>○渡部議長より, 自治協議会委員の活動の中心となる部会のあり方について, これまで以上にさまざまな地域課題にきめ細かく対応できる体制が望まれていることから, 総務運営会議にて, 一部見直し案の検討を行った旨説明がありました。</p> <p>現状での課題として, 部会での委員数に偏りがあり, 委員数が多い部会では座長に過度の負担が生じていること, 部会活動が提案事業の取組みに終始するなか, 行政経験がない委員がほとんどであるため, 提案事業の実施に多くの困難が伴っていること, また, 「人にやさしい暮らしのまち部会」の所掌分野が多岐にわたるものの, 取り上げられるテーマが限定されていることなどが挙げられました。</p> <p>検討した結果を踏まえて, 第6期から現在の3部会から4部会に編制替えをする案が示されました。</p> <p>○示された案に対して, 2月10日（金曜）までに意見等を募集する旨説明があり, その意見等を踏まえて, 総務運営会議で最終案をまとめ, 次回自治協議会にて諮る旨説明がありました。</p> <p>・2月10日（金曜）までに示された意見に対して, 次回自治協議会で開示され</p>

るかとの質問があり，出された意見を総務運営会議でまとめ，次回自治協議会にて再度審議する旨回答がありました。

- ・「人にやさしい暮らしのまち部会」での所掌分野から，教育のみを分割する理由について質問があり，現状の所掌分野において，教育が手つかずであり，その状態は好ましくないことから案として示した旨回答があり，また，教育だけでなく，福祉と合わせるなども一つの案として考えられる旨説明がありました。

(2) 平成 28 年度 中央区自治協議会提案事業について (資料 議 2)

- 「水辺とみなとのまち部会」藤田座長より，平成 28 年度自治協議会提案事業の実施報告書について説明があり，承認されました。
- ・歴史，文化を後世に伝えていくことは良いことであり，自治協議会だけで行うのではなく，市の小中学校のカリキュラムで実施できるように働きかけをして，広く実施してもらいたい旨意見がありました。

3 報告

(1) 部会からの報告について (資料 報1-1 1-2 1-3 1-4)

- 「拠点と賑わいのまち部会」浅野座長，「人にやさしい暮らしのまち部会」田村（勝）座長，「水辺とみなとのまち部会」藤田座長，「中央区自治協議会だより編集部会」井上座長より，部会等の開催概要及び検討内容について報告がありました。
- ・「水辺とみなとのまち部会」に対し，鹿児島県が外国人向けの動画を HP に掲載しており，ドローンによる空撮などを用いて魅力的であったので，開港 150 周年では，そういう部分も活用していってほしいとの意見がありました。

4 その他

5 閉会

傍聴者	4名
報道機関	0社